

令和5年3月6日
国土交通省関東地方整備局
東京国道事務所

品川出張所のDXがスタートします

～先端技術を活用した新たな働き方を実践～

東京国道事務所では、建設生産プロセスの変革による生産性向上を図り、魅力ある建設現場を目指すため、ICT（情報通信技術）の全面的な活用などの施策を建設現場に導入するi-Constructionを積極的に進めております。

さらに、急速なデジタル化や新たな働き方への転換などを背景に、インフラ分野におけるデジタルデータと情報技術を活用したDX（デジタル・トランスフォーメーション）を推進していきます。

このたび、東京国道事務所品川出張所のDXとして、道路管理業務の効率化や窓口対応業務の迅速化に向け、道路管理用GISプラットフォームの導入やデジタル化によるペーパーレスの環境を整備するとともに、快適なオフィス空間の創出や多様な会議形態への対応のため、フリーアドレスやVR機器等の整備を行いましたので、お知らせします。

東京国道事務所では、今後もインフラ分野のDXの取り組みを推進して参ります。

※報道機関を対象に取材対応を行いますので、希望される方は事前登録をお願いします。

日時：令和5年3月10日（金） 14時～15時（予定）

場所：品川出張所（東京都品川区八潮1-1-3）

内容：道路管理業務の効率化の紹介、窓口対応業務の実演 など

申込方法：別紙1により、3月8日（水）17時までに電子メールにて申し込みください。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、都庁記者クラブ

<問い合わせ先>

国土交通省 関東地方整備局 東京国道事務所 TEL:03-3512-9090（代表）

メールアドレス：ktr-toukoku-press@mlit.go.jp

副所長 松澤 尚利（まつざわ なおとし）（内線204）※ソフト（技術）に関する事

副所長 上田 信也（うえだ しんや）（内線206）※ハード（設備）に関する事

東京国道事務所におけるDXの取組状況

働き方改革の推進、抜本的な生産や安全性の向上、国土強靱化に関する施策の推進を図るため、東京国道においてインフラDXを推進 ⇒ **品川出張所を先行モデルとして実施**

今回対象となる取組

■ 業務環境改善

先端技術等を活用した新たな働き方をモデル的に実践するためDX関係設備を整備



今回対象となる取組

■ 道路管理（平常時）

道路管理等職員及び施工業者の業務効率化・高度化・労働生産性向上を図るための環境整備



■ 道路管理（災害時）

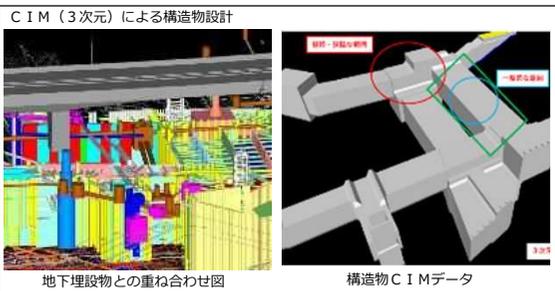
災害時における被災状況の迅速な把握を行うため、ドローン等を活用した映像や点群データの取得、分析等を実施



今回対象となる取組

■ 道路整備（調査設計）

品川駅西口駅前広場整備などにおいて、BIM/CIMを導入し、調査・設計段階での様々な検討を効率化



■ 道路整備（工事）

CIMデータを活用した施工計画立案、VR活用、試験・検査履歴情報のCIMデータとの紐付け、ICT施工等

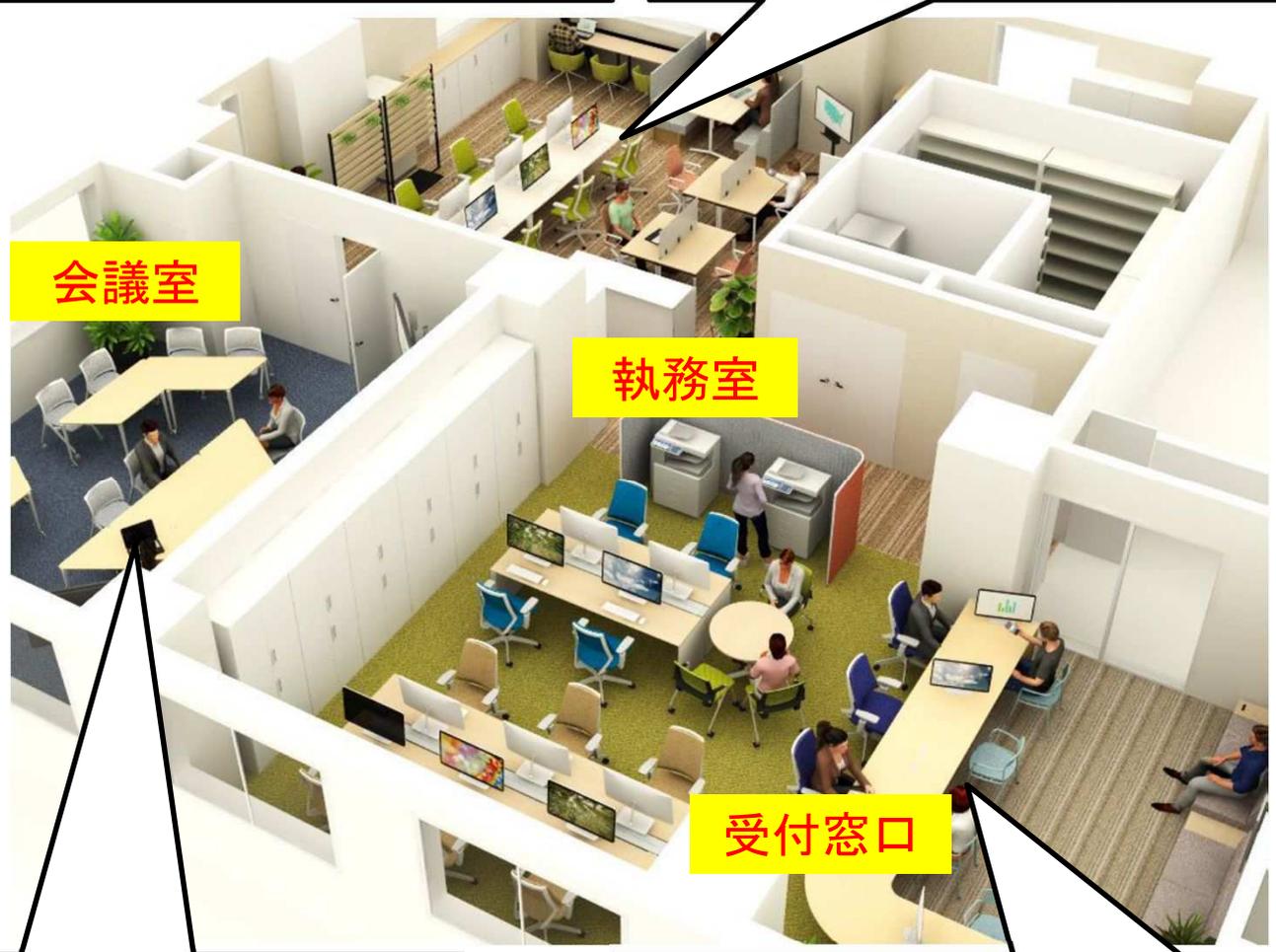


■ 新たなモビリティサービス

インフラと交通データの関係による最適な移動手段の提供や、次世代交通ターミナルの整備など官民連携による新たなモビリティサービスの実現に向けた取組を推進



品川出張所DX化（代表事例）



品川出張所 案内図



住所：東京都品川区八潮 1 - 1 - 3
りんかい線天王洲アイランド駅徒歩15分
東京モノレール天王洲アイランド駅徒歩15分

1. 日時：令和5年3月10日(金)
14時～15時(予定)

2. 場所：品川出張所

報道関係 取材申込について

■取材を希望される方は、令和5年3月8日（水）17時までに電子メールにより、事前登録をお願いします。

【電子メールによる申込み】

メール本文に下記項目を記載のうえ、
ktr-toukoku-press@mlit.go.jpまでご送付下さい。

- ①メールタイトルに「【取材申込】品川出張所DX」と記載
- ②氏名（ふりがな）
- ③所属（会社名）
- ④連絡先（電話番号・アドレス）

【受信確認先】

関東地方整備局 東京国道事務所 工務第一課

TEL：03-3512-9094（工務第一課直通）

【注意事項】

- ・スペースに限りがあるため、お申込多数の場合は人数を制限させて頂く場合があります。
- ・複数名の参加を申し込みされる場合は、全員のお名前をご記入下さい。
- ・駐車場所に限りがあるため、ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。
- ・新型コロナウイルス感染防止対策のため、マスク着用にご協力をお願いします。